

令和 8 年度 安全計画

放課後等デイサービス はるいろ

◎安全点検

(1) 施設・設備・事業所外環境（事業所外の主な活動場所や緊急避難先等）の安全点検

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> 防火設備確認 避難経路確認 緊急避難場所確認 緊急連絡先確認 	<ul style="list-style-type: none"> 梅雨期における豪雨災害等の対策（備蓄品の確認等） 	<ul style="list-style-type: none"> エアコン動作確認 熱中症対策の消耗品、備品等の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 台風、暴風雨対策（備蓄品の確認等） 熱中症対策の消耗品、備品等の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 事業所全体 車両点検 備品点検 遊具の安全確認 	<ul style="list-style-type: none"> 台風、暴風雨対策（備蓄品の確認等） 緊急連絡先見直し
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	<ul style="list-style-type: none"> 事業所全体 遊具の安全確認 事業所周辺 散歩コース確認 	<ul style="list-style-type: none"> 暖房器具の点検、使用方法の確認 除雪器具、除雪手順の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 積雪の多い個所の点検等（屋根、建物周辺、水道管等） 除雪作業 	<ul style="list-style-type: none"> 積雪の多い個所の点検等（屋根、建物周辺、水道管等） 除雪作業 	<ul style="list-style-type: none"> 積雪の多い個所の点検等（屋根、建物周辺、水道管等） 除雪作業 	<ul style="list-style-type: none"> 建物周囲全体 建物内全体 災害用備蓄確認、必要に応じて補充 点検活動のまとめ
通 年	<ul style="list-style-type: none"> 安全点検表を活用し、項目ごとにチェック（月1回） 送迎車の保守・点検、安全装置の動作確認（日次・週次） ・施設内外の点検、整備、補修等 事業所外における活動場所の安全確認 災害用備蓄品については、随時点検し入れ替え補充すること（モバイルバッテリーの残量、保存食の消費期限など） 					

(2) マニュアル等の策定・共有（公開指定のものは、事業所内掲示ならびにはるひなHPにて公開）

分 野	策定（伝達）時期	見直し（再点検）予定時期	掲示・管理場所
<input type="checkbox"/> 緊急時（相談苦情事故）対応マニュアル	令和 8 年4月 1 日	令和 9 年3月 3 1 日	掲示：玄関、HP 管理：事務室
<input type="checkbox"/> 感染症対策マニュアル	令和 8 年4月 1 日	令和 9 年3月 3 1 日	掲示：玄関、HP 管理：事務室
<input type="checkbox"/> 自主防災訓練マニュアル	令和 8 年4月 1 日	令和 9 年3月 3 1 日	掲示：玄関、HP 管理：事務室

□防犯・不審者対応マニュアル	令和 8年4月1日	令和 9年3月31日	掲示：玄関、HP 管理：事務室
□BCP 2 種（感染症、自然災害）	令和 8年4月1日	令和 9年3月31日	掲示：玄関、HP 管理：事務室
□てんかん発作時等対応マニュアル（個別）	契約後、支援開始時より	保護者からの伝達、指示による	管理：事務室、個人ファイル内
□送迎手順チェックリスト、乗降確認表	令和 8年4月1日	令和 9年3月31日	管理：送迎車、事務室

※利用者によって個々に応じた特別な対応が必要な場合は、個別支援計画等にも記載し、保護者-事業所間で共有すること。

◎利用者（児童・生徒）に対する安全指導等

(1) 利用者（児童・生徒）への安全指導（事業所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等）

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での過ごし方について ・事業所外での活動時の事故防止 ・健康管理、感染症対策 ・送迎車への乗り降り、車内での乗り方について 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での過ごし方について ・事業所外での活動時の事故防止 ・健康管理、感染症対策 ・熱中症対策と身の衛生管理 ・避難訓練（地震） 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での過ごし方について ・事業所外での活動時の事故防止 ・健康管理、感染症対策 ・避難訓練（火災） ・防犯訓練（不審者対応含む） 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での過ごし方について ・事業所外での活動時の事故防止 ・健康管理、感染症対策 ・大雪や凍結による事故防止
事業所内外における日々の支援や活動を行う中で、それぞれのテーマに沿った指導を全体または個別で行うことが望ましい。			

(2) 保護者への説明・情報共有（事業所内掲示、はるひな HP での公開）

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画や各種マニュアル、BCP について事業所内に掲示ならびに HP 公開し、周知を図る。 ・事業所LINEなどを活用し、取り組み内容の周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画や各種マニュアル、BCP について事業所内に掲示ならびに HP 公開し、周知を図る。 ・事業所LINEなどを活用し、取り組み内容の周知を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画や各種マニュアル、BCP について事業所内に掲示ならびに HP 公開し、周知を図る。 ・事業所LINEなどを活用し、取り組み内容の周知を図る。 ・放課後等デイサービス評価表の実施とその分析、検討。HP 公開。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全計画や各種マニュアル、BCP について事業所内に掲示ならびに HP 公開し、周知を図る。 ・事業所LINEなどを活用し、取り組み内容の周知を図る。

◎訓練・研修

(1) 訓練・研修のテーマ、取り組み

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
訓練・研修	・感染症研修 ・避難訓練 (火災想定)	・虐待防止研修 ・食中毒研修	・熱中症対策 ・事故対応研修 ・水難事故防止	・救命救急	・救急対応(てんかん発 作等)・	・災害時BCP
その他	・防犯・不審者対応 訓練	・交通安全、送迎車 見落とし防止			・ハラスメント研修	・アンガーマネージメ ント
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
訓練・研修	・感染症対策研修 ・避難訓練 (地震想定)	・感染対策BCP ・身体拘束適正化研修	・避難訓練 (火災想定)	・誤嚥、窒息事故防 止・	・感染症対策訓練	・安全計画見直し
その他	・安全計画	・救急対応(アレルギー 一対応)	・緊急通報対応訓練 ・除雪機使用法講習		・メンタルヘルス	・各種訓練・研修の 振り返り、まとめ

(2) 外部委託訓練の参加予定者(全員参加を除く。)※避難訓練(火災、地震等)については、原則として全員参加とする。

訓練内容	参加予定者
・アレルギー対応	管理者、児童発達支援管理責任者ほか ※可能な限り全員参加
・水難事故防止	管理者、児童発達支援管理責任者ほか ※可能な限り全員参加
・誤嚥、窒息事故防止	管理者、児童発達支援管理責任者ほか ※可能な限り全員参加

(3) 職員への研修（事業所内実施・外部実施を明記、事業所の定める職員研修計画に沿って実施すること）

4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
<ul style="list-style-type: none"> ・【内】 てんかん発作対応 ・【内】 送迎時の確認事項 ・【内】 当該年度 BCP 運用について 	<ul style="list-style-type: none"> ・【外】 不審者（外部侵入者）対応 ・【外】 心肺蘇生法、AEDの使用 ・【内】 水難事故防止 	<ul style="list-style-type: none"> ・【外】 アレルギー対応（エピペン） ・【内】 感染症対策 ・【内】 緊急通報対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・【外】 誤嚥、窒息事故防止 ・【内】 訓練・研修の振り返り
事故報告、ヒヤリハット報告に基づく事例研修は、事象発生後のできるだけ早い時期に随時行っていく。			

(4) 行政等が実施する訓練・講習スケジュール ※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加の有無にかかわらずメモする。

〈県・町などが主催する研修や講座等に参加した場合、受講者は事業所内で報告、共有すること。〉

〈研修の選定や職員への案内については、事業所だけでなく運営法人も情報提供すること。〉

◎再発防止策の徹底（事故の事例やヒヤリハット事例の収集・分析および対策と、その共有の方法等）

・事故報告事例、ヒヤリハット報告事例を用いた研修（随時）

原因の特定と問題点等を整理しまとめ、再発防止策を講じたものを共有・蓄積すること（紙媒体ファイル、クラウド保存）。

◎その他の安全確保に向けた取り組み（地域住民や地域の関係者と連携した取り組み等）

・地域の関係施設との情報共有（運営法人ならびに各事業所、智頭警察、八頭消防、各学校、智頭町福祉課、公民館など）

・訪問や交流の場で必要に応じて情報交換など行いながら、問題意識を共有しておく。

・智頭農林高校・智頭中学校と連携し、必要に応じて訓練時には避難場所として依頼。

・AEDの協力（智頭農林高校・智頭中学校）